

東西条地区住民自治協議会設立準備会だより

第4号

平成24年6月20日発行

東西条地域センター 〒739-0007 東広島市西条土与丸 2-3-4 TEL・FAX 082-421-2023

みんなで作ろう “住みよい” 東西条小学校区

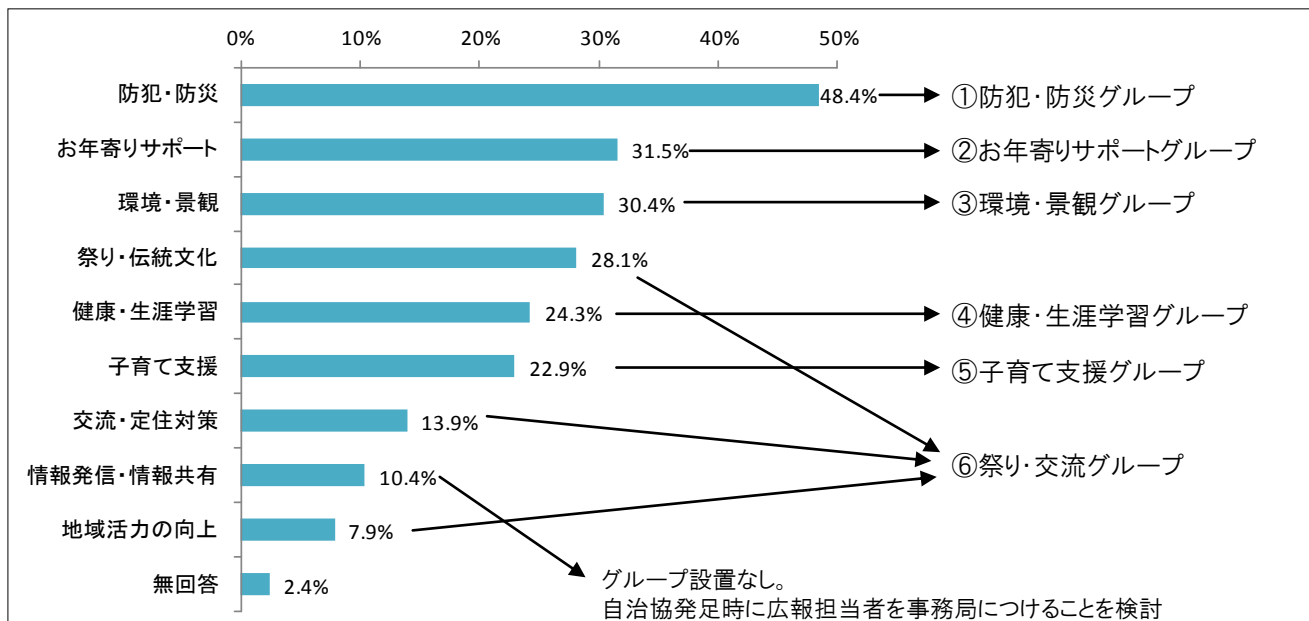
東西条地区住民自治協議会設立準備会 会長 横山 高嶺
遠くの親せきより近くの他人とよく言われます。今、安心・安全に暮らせる社会、新しい共同体社会の構築が求められています。

ワークショップは、区長会、老人会、女性会、体育振興会、青少年育成会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、盆踊り保存会、PTA、自主防災、まちづくり協議会、そして、青年会議所の方々に6グループに分かれていただき、意見交換を行っています。建設的な意見が多く出ており、異世代の交流は地域の活性化にもつながるのではないかと感じています。

平成24年度末までの「住民自治協議会」の設立を目指し、準備会を進めてまいります。これからも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

まちづくりワークショップを2回開催しました！

準備会では、1月に実施したまちづくりアンケートの結果をもとに、次のとおり6つのグループを作り、2回(5月28日、6月14日)のワークショップを開催いたしました。1回目は東西条地区の強みや課題を抽出し、2回目は、課題を解決する取組について活発に意見交換を行いました。今後は7月5日に3回目のワークショップを開催し、その結果を踏まえて、まちづくり計画を策定する予定です。これまでのワークショップで出たご意見等は次のページをご覧ください。



《第1, 2回ワークショップの報告（一部抜粋）》



①防犯・防災グループ

<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○インフラ（消防署がある。道路の整備が進みつつある等） ○環境（大きな川がない。地震が少ない等） ○コミュニケーション（近所の人は皆知り合い。花見や親睦会を開催。女性会会員同士のつながり・連絡網がしっかりしている等） ○地区内に消火器を設置している等

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防犯に対する意識が低い。 ○防犯対策が不十分。 ○緊急時にサポートしあえるか心配 (連絡網・独居老人・避難所・避難訓練等) ○地域内のコミュニケーション不足。 ○子どもの安全が心配。(登下校・遊び場) ○道路の整備がされていない。 	<p>課題解決のアイディアの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 地域の防災組織を作って訓練を行う等。 ⇒ サイレン（スピーカー）の整備等。 ⇒ 行政との協働で地域見守り隊をつくる。避難所機能などのある公園が必要等。 ⇒ まず「あいさつ」の実行等。 ⇒ 高齢者による通学サポートの推進等。 ⇒ 街灯を増やす等。
--	--

②お年寄りサポートグループ

<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○参加者増加（サロンへの参加が増えた。会合を多く開いている等） ○近所との付き合い（コミュニケーションを大事にしている等） ○施設訪問、いろいろな知恵をいただける等

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域内コミュニケーション不足。 (世代間交流が希薄・外出手段が少ない) ○一人暮らしの方の見回りが困難。 	<p>課題解決のアイディアの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 世代を超えた活動づくりが必要。 (魅力ある行事を行う、住民アンケートを参考にする) ⇒ 地域の情報収集をする。 個人情報取の難しい中、行政のサポートが必要。
---	--

③環境・景観グループ

※美化部会の設置

<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園（公園がある。指定文化財「安芸国分寺」がある等） ○自然（市街化と自然のバランスが良い等） ○ごみ（ごみステーションがきれい。散乱するごみが少ない等） ○商業地（学区中心に商業施設がある。医療機関に恵まれている等）
--

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用しやすい公園が少ない。 ○ため池の管理が悪い。 ○ごみの散乱・ポイ捨てが多い。 (道路・川・側溝) ○緑の管理ができていない。 (草刈り・植樹後の手入れ) ○リサイクルが進んでいない。 	<p>課題解決のアイディアの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 国分寺歴史公園、吉土実保育所跡地の活用。 ⇒ 地域にある川と池の数を把握する。(地図上でも) ⇒ ごみの捨てにくい環境をつくる。 ごみ拾い活動を行う等。 ⇒ 草刈りの回数を増やす。 草刈り等で協力できる仕組みをつくる等。 ⇒ リサイクルの報奨としてスーパー等からプラスになるものを還元。
--	--



④健康・生涯学習グループ

※リーダーの育成

<p>強み ○施設等が充実している。 (近くに地域センター、運動公園、福祉センター、プラザ内育児施設等がある。) ○地域センターを中心に学習の機会が増えている。 ○健康への関心度が高い。 ○子どもとの交流が多い。 (あいさつ運動。学校で子どもと年配の方の交流する機会がある等)</p>	
<p>課題 ○世代間交流・高齢者同士の交流が不足している。 ○行事のPRが不足している。 ○行事への関心が低い。 (参加者が少ない・若年層の関心が低い)</p>	<p>課題解決のアイデアの例 ⇒ウォーキングコースを作成。 小学校と地域の運動会を合同で行う等。 ⇒ごみステーションの有効活用等。 ⇒農地を提供し、家族で野菜作り・米作りを体験する。近所で声をかけ合い参加する等。</p>



⑤子育て支援グループ

<p>強み ○子どもを支える地域活動がある。 (秋祭りやとんど、サロン活動の一環で子どもとの交流等) ○子どもを見守る環境がある。(児童への声かけ、地域の方の見守り隊等)</p>	
<p>課題 ○子育て情報が不足している。 集まる場所がない。(子ども・親) ○遊び場(公園)がない。 ○子どもたちの安全が心配。(登下校時) ○通学路が整備されていない。 (歩道が狭い・車道との区別がない等)</p>	<p>課題解決のアイデアの例 ⇒地域センターの情報発信機能の強化。 市・社会福祉協議会との連携等。 ⇒休耕田等土地を有効活用し、公園を増やす等。 ⇒見守り隊の方への情報提供。 学校情報のメール配信、保護者間の交流等。 ⇒安全マップを子どもたち自身に作成させて、危険な場所を学ばせる。</p>



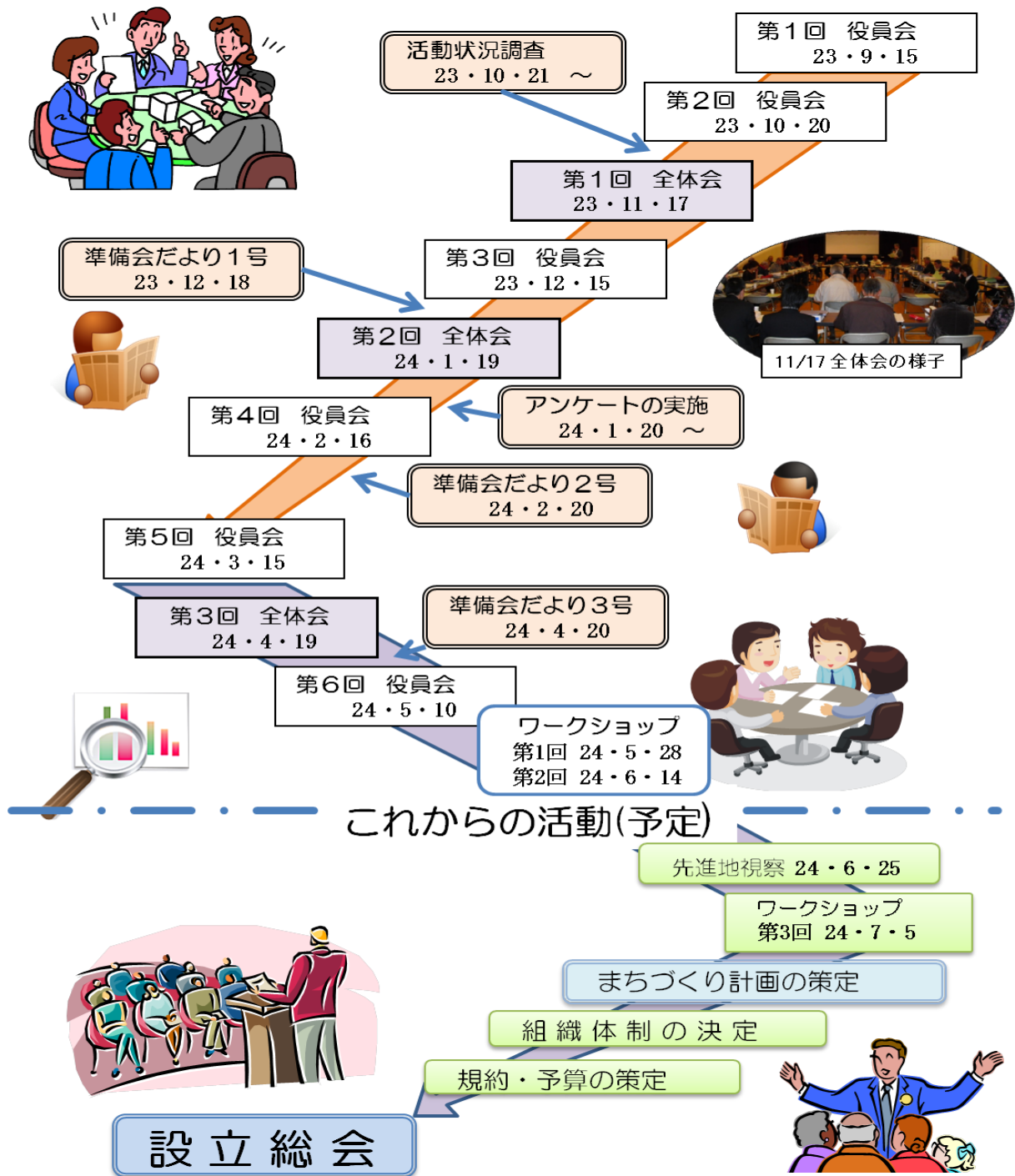
⑥祭り・交流グループ

※子どもも大人も「東西条」最高!!

<p>強み ○盆踊りが盛ん。(34年継続、小学校の運動会でも踊り地域を思う心を培う) ○秋祭り、地域祭り、東西条小学校まつり等のまつりが盛ん。 ○地域の活力がある。(交通手段が発達している、無秩序な開発が少ない等)</p>	
<p>課題 ○地域の祭りを開催する。 ○世代間の交流が少ない。 ○地域内の交流が少ない。 ○郷土意識が薄い。 ○情報が不足している。 (祭り・伝統文化・名所・観光地) ○開発に伴う住環境の変化が心配。</p>	<p>課題解決のアイデアの例 ⇒東西条まつりは現在通り続けてほしい。 ⇒地域での話し合いの場を作る。(運動会等の開催) ⇒子ども会を復活させ、とんど・亥の子等を活発に行う。 ⇒安芸国分寺歴史公園をベースに活用する。 ⇒地区内行事カレンダーを作り、全戸に配付等。 ⇒街灯等設置してほしい。明るい町づくり</p>



設立準備会のこれまでの流れと今後の予定



今後の予定について

準備会では、6月25日(月)に先進地の視察を行い、7月5日(木)に第3回目のワークショップを開催する予定です。視察では、広島市安佐北区の高陽まちづくり塾と佐伯区の東観音台自治会連合会を訪問し、組織の設立に係る意見交換や事業を継続する工夫等について講話をいただきます。また、第3回目のワークショップでは、2, 3ページの結果をもとに、具体的な取組の優先度整理や活動案を話し合います。

これからも、住み良い東西条地区のまちづくりのため、取組を進めてまいります。今後とも、準備会の活動にご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。尚、2回目のワークショップの結果の必要な方は6月26日(火)以降、東西条地域センターにお訪ねください。

東西条地区住民自治協議会設立準備会 事務局